
DPC データ提出支援ツール

セットアップマニュアル

株式会社健康保険医療情報総合研究所（PRRISM）

目次

I.	はじめに	3
II.	ダウンロード	5
	ファイルをダウンロードする	5
III.	セットアップの実行.....	7
	「FreeDPCCheckTool_SetupTool.zip」を展開する	7
	セットアップガイドを起動する.....	7
	DPC データ提出支援ツールのセットアップを開始する	8
IV.	アプリケーションの起動方法.....	19
	デスクトップのショートカットから起動する	19
	スタートメニューから起動する.....	19
V.	アプリケーションのバージョンアップ.....	20
	自動でバージョンアップ画面が起動する.....	20
VI.	ログイン画面	21
	ログイン	21
	対象年度の選択.....	21
	ライセンス認証.....	21
	システム設定.....	22
VII.	お問い合わせ先	23

I. はじめに

本マニュアルは、DPC データ提出支援ツールの新規セットアップ・バージョンアップの手順について説明しています。下記の内容をご確認のうえ、セットアップ作業を行ってください。

なお、新規セットアップ・バージョンアップともに、共通の手順となります。

《利用規約》

下記のソフトウェアおよびマニュアルは、「DPC の評価・検証等に係る調査（退院患者調査）」に参加する医療機関が、データを作成することを支援する目的で配布するものであり、それ以外の目的での利用を禁止しています。

また、調査参加施設以外の医療機関が利用すること、内容に基づいて類似のソフトウェアを開発することを禁止します。

- ・ 「DPC データ提出支援ツール」
- ・ 「DPC データ提出支援ツール 操作マニュアル」
- ・ 「DPC データ提出支援ツール セットアップマニュアル」

《システム要件》

対応 OS	Windows10 20H2 以上、Windows11 【推奨】
OS ビットアーキテクチャ	x64（注1） ※32ビット OS には対応していません
CPU アーキテクチャ種別	x64 プロセッサ: NUMA ノードあたり 64 コア以下のすべての Intel および AMD x86-64 CPU（注1）
データベース	SQLServer2019 Express Edition（※事前のインストールは不要です）
必須コンポーネント	.Net Framework 4.7.2、.NET Framework 4.7.2 日本語 Language Pack
PC 物理メモリサイズ	15GB 以上（15GB ～ 7GB：警告表示、7GB 未満：セットアップ不可）
システムドライブ 空容量	100GB 以上（100GB ～ 50GB：警告表示、50GB 未満：セットアップ不可）
セットアップ先ドライブ 空容量	100GB 以上（100GB ～ 50GB：警告表示、50GB 未満：セットアップ不可）
SQL Server セットアップ先ドライブ 空容量	100GB 以上（100GB ～ 50GB：警告表示、50GB 未満：セットアップ不可）

（注1）SQL Server のハードウェア要件を満たすもの

（x86、ARM 等のプロセッサは不可となります）

（その他の推奨）

ディスプレイ解像度：1920×1080

拡大 / 縮小 倍率：100%

《セットアップ開始前の注意事項》

- 使用前に本マニュアルをよくお読みになってください。
- お読みになったあとは、いつでもご覧できるように保管してください。
- 本マニュアルでは、当ソフトの設定／使用を行う上で必要となることを記載しております。一般的なパソコンの操作や設定については、お使いのパソコンのマニュアルや市販の書籍等をご覧ください。
- 本マニュアルの内容の無断転載・無断複写を禁止します。
- 内容について、万が一ご不審な点や誤り、記載漏れ等お気づきのことがありましたら調査事務局までご連絡ください。
- 必ずコンピュータの管理者権限を持つユーザーで作業を行ってください。
- セットアップ作業には、十分な作業時間を確保したうえで、行ってください。
なお、セットアップ時間については、コンピュータのスペックや環境によって異なります。
- セットアップ作業を開始した後は、すべての処理が終了するまで、PC の電源を切らないでください。また、インストーラーを強制終了しないでください。
- 他のシステムやアプリケーションは、作業が完了するまで起動しないでください。
起動している場合は、すべて終了させてから作業を開始してください。
- DPC データ提出支援ツールが**起動している場合(バージョンアップ時)**は、必ず**終了してから**、セットアップを開始してください。
- 正常にインストールできない場合は、他のPCでのインストールおよび運用をお勧めいたします。
- 当ソフトは施設内の環境設定などにより、動作しない場合があります。完全に動作保証するものではありませんのでご了承ください。
- マニュアル内の OS の操作手順や画面イメージは、Windows10 となっております。他の OS を使用する場合は、手順や画面イメージが異なる場合がございますので、予めご了承ください。
- SQL Server は事前のインストールは不要です。
- ウィルス対策ソフトによってインストールが阻害される場合があります。
ウィルス対策ソフトの影響を完全に遮断し、セットアップを行ってください。
また、ウィルス対策ソフトの設定については提供元企業にお尋ねください。

II. ダウンロード

必要なファイルをダウンロードします。

ファイルをダウンロードする

ダウンロードサイトから必要なファイルを取得します。

ダウンロードサイト：<https://www01.prrism.com/dpc/2025/soft.html>

- ダウンロードするのは以下の3点です。

右クリックで「名前を付けて保存」からファイルを保存してください。

- ① DPC データ提出支援ツール
- ② SQL Server (ssi ファイル) ※SQL Server をすでにインストール済みの場合は不要
- ③ 施設マスター (lcm ファイル)

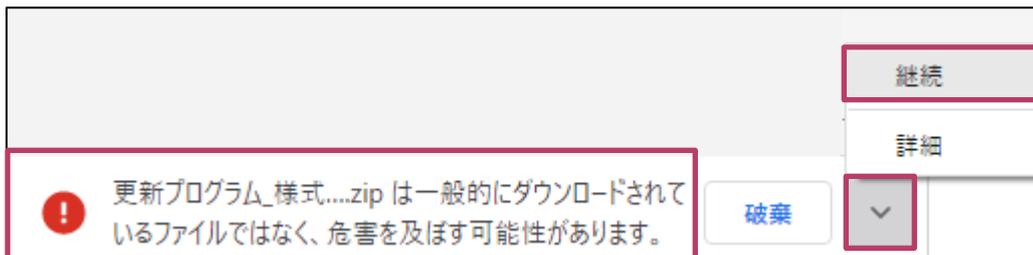
- ！ SQL Server (ssi ファイル) および施設マスター (lcm ファイル) は直接開く必要はありません
- ！ セットアップおよび初回起動時の認証に必要になります

- 次の手順にて zip ファイルを展開・実行するため、保存場所の権限をご確認ください。

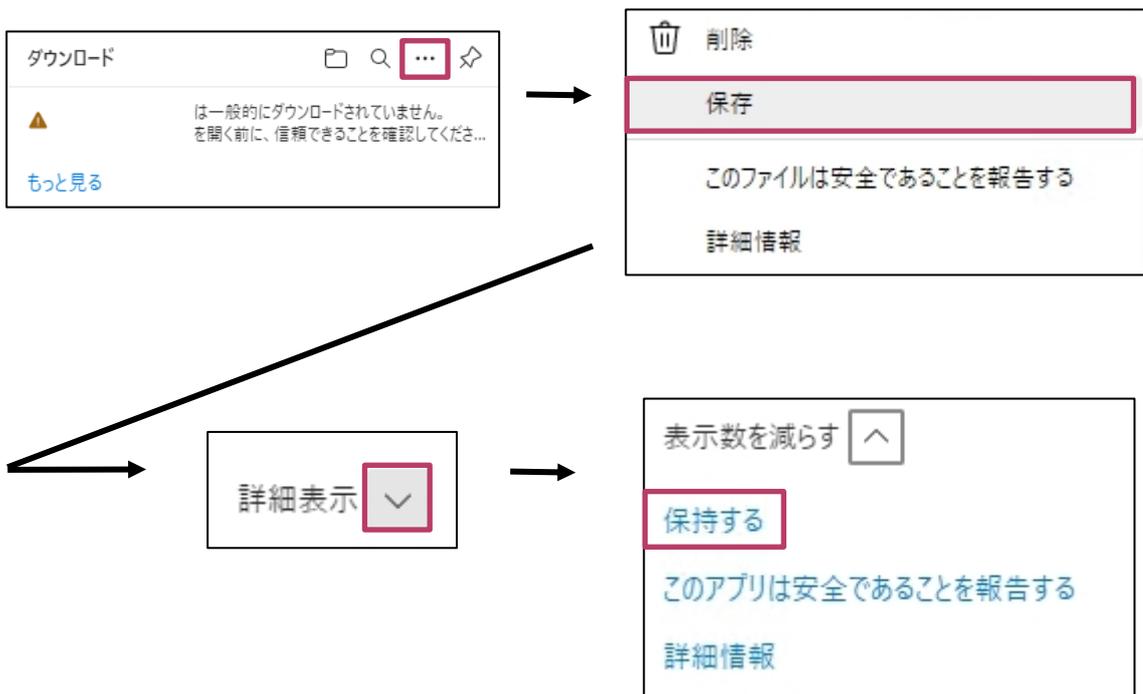
- ！ ファイルの保存・展開時は、必ず『読込・書込権限』がある場所で行ってください
- ！ OSによっては、『デスクトップ』でも権限を制御している場合があります
- ！ 共有フォルダーおよびUSB上で実行をしないでください
- ！ OneDrive をご利用の場合はファイルをローカルの場所へ移動してください

ダウンロードについて

- ！ プログラム公開直後は、アクセスが集中するためダウンロード動作の遅延が発生することがございます
- ！ Google Chrome でのファイルダウンロード時、ダウンロード続行に関する旨のメッセージ(下図参照)が表示されることがありますが、**[継続]**をクリックしダウンロードを完了させてください



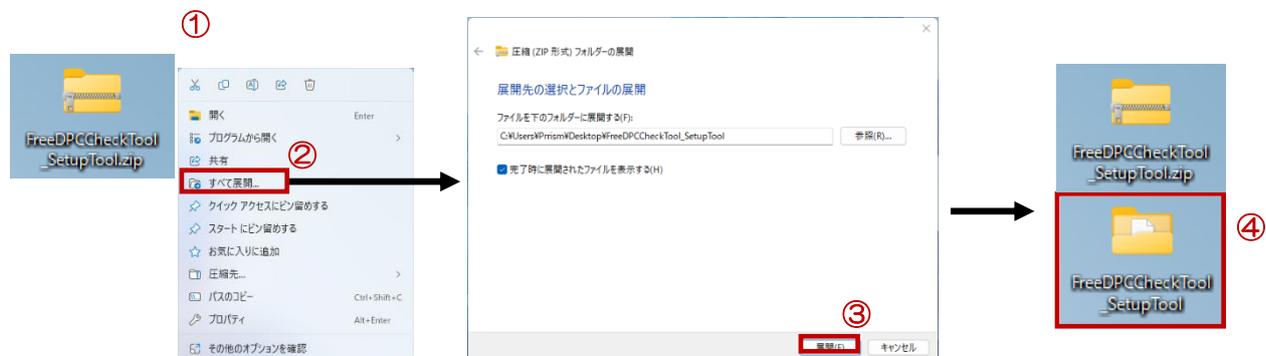
- ！ Microsoft Edge でのファイルダウンロード時、取得に関する忠告のメッセージ(下図参照)が表示されることがありますが、ダウンロードしていただいて構いません(下図参照)



III. セットアップの実行

以下の手順に従い、『DPC データ提出支援ツール』をセットアップしてください。

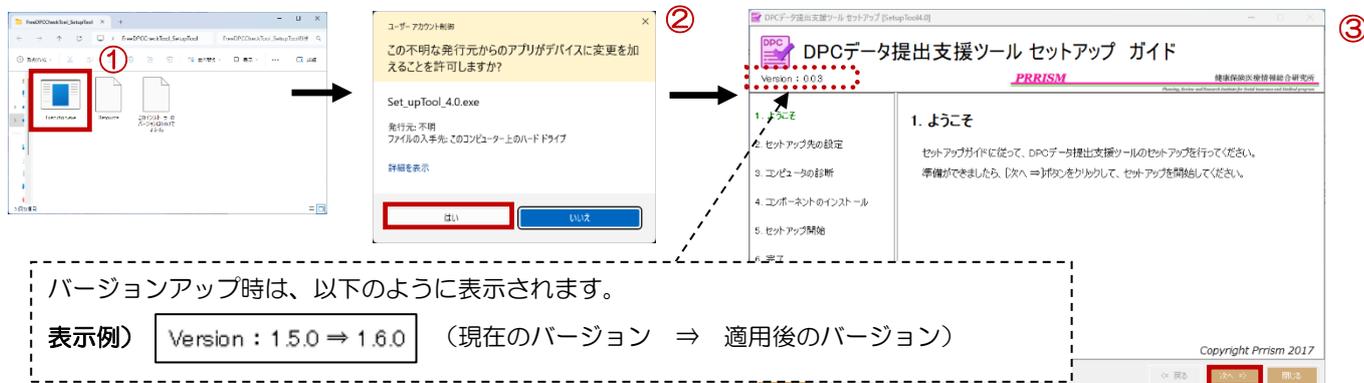
「FreeDPCCheckTool_SetupTool.zip」を展開する



- ① 「FreeDPCCheckTool_SetupTool.zip」を選択します
- ② 右クリックより、メニューを表示して「すべて展開」をクリックします
- ③ 「圧縮 (ZIP 形式) フォルダの展開」画面が表示されたら、[展開]ボタンをクリックします
- ④ 「FreeDPCCheckTool_SetupTool.zip」と同じ場所に「FreeDPCCheckTool_SetupTool」フォルダーが作成されます

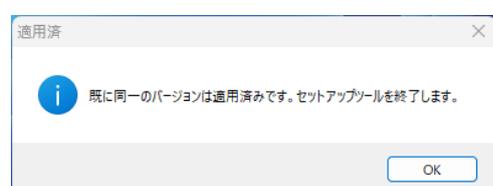
セットアップガイドを起動する

！ ウィルス対策ソフトの影響を完全に遮断し、セットアップを行ってください



- ① 展開した「FreeDPCCheckTool_SetupTool」フォルダー内の「Execution.exe」ファイルをクリックします
- ② ユーザーアカウント制御の確認画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリックします
- ③ セットアップガイドが起動します。[次へ]ボタンをクリックして進んでください

【既に同一バージョンがセットアップ済みの場合】



既に同一バージョンがセットアップ済みの場合は以下のメッセージが表示され、セットアップガイドは終了します

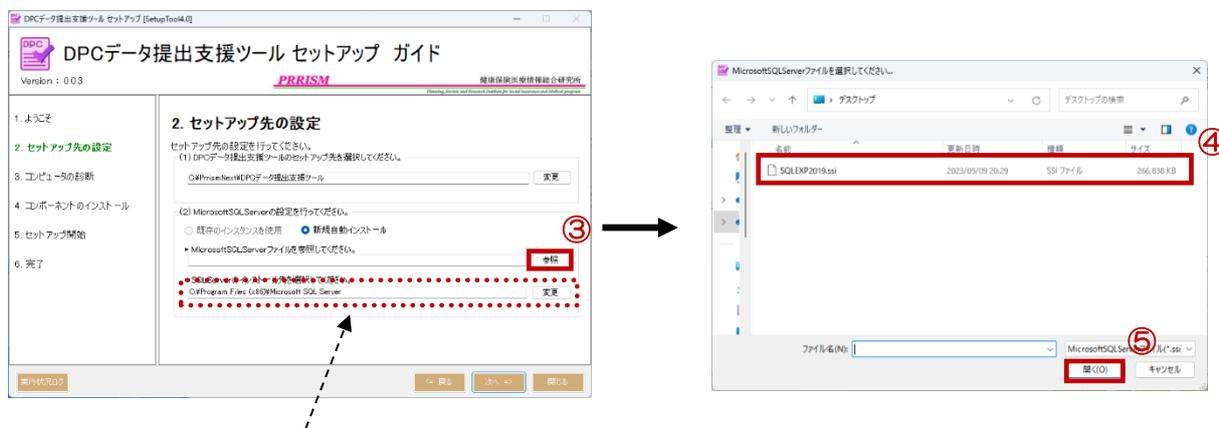
DPC データ提出支援ツールのセットアップを開始する



【新規セットアップ】
既定のセットアップ先以外を選択する場合は、[変更]ボタンよりセットアップ先を変更してください

【バージョンアップ】
セットアップ先のパスを自動的に取得します（**変更はできません**）

- ① ようこそ画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします
- ② セットアップ先の設定画面が表示されます



既定のインストール先以外を選択する場合は、[変更]ボタンよりインストール先を変更してください

- ③ [参照]ボタンをクリックします
- ④ 「SQLEXP2019.ssi」ファイルを選択します
- ！ 事前のSQL Serverのインストールは不要です
- ⑤ [開く]ボタンをクリックします

！ 新規セットアップでない場合は、SQLEXP2019.ssiファイルを選択する必要はありません

！ 指定のSQL Serverが既にインストールされている場合は、設定パネルがロックされます



- ⑥ [次へ]ボタンをクリックします
- ⑦ DPC データ提出支援ツールのインストール先の確認メッセージが表示されますので、[はい]ボタンをクリックします



コンピュータの診断結果が表示されます。
システム要件は、「I. はじめに」をご参照
ください



- ⑧ SQL Server のインストール先の確認メッセージが表示されますので、[はい]ボタンをクリックします
- ⑨ コンピュータの診断画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします

**！ すべてのシステム要件を満たさないと、次のステップには進めません
要件を満たした PC でセットアップを行ってください**

コンピュータの診断について

構成名	診断	必須要件	解説
セキュリティ権限	Administrator\User	Administrator	必要な要件を
オペレーティングシステム(OS)	Windows 11 23H2	Windows 10 20H2;Windows...	必要な要件を
ハードディスク	4096	4096	必要な要件を
システムロケール	ja-JP	ja-JP	必要な要件を
OSアーキテクチャ(ビット数)	x64	x64	必要な要件を
CPUアーキテクチャ種別	x64	x64	必要な要件を
物理メモリサイズ	16383MB	15361MB	必要な要件を
システムドライブ(C:)容量	38.8GB	100GB	【警告】空容量
セットアップ先ドライブ(D:)容量	38.8GB	100GB	【警告】空容量

画面説明

- 【構成名】 コンピュータの確認名称を表示
- 【診断】 対象コンピュータの状況を表示
- 【必須要件】 セットアップするうえでの、必須条件を表示
- 【解説】 説明を表示

診断内容

(1) セキュリティ権限

現在、ログインしている Windows ユーザーが必須要件の権限が付与されているか確認します

【要件を満たさない場合】：Administrator 権限の Windows ユーザーで実行してください

(2) オペレーティングシステム (OS)

対象コンピュータの OS バージョンが必須要件の OS バージョンであるか確認します

【要件を満たさない場合】：OS の必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください

(3) ハードディスク

対象コンピュータのハードディスクの最小記録単位（セクタ）の数字が 4096 バイトを超えているか確認します

【要件を満たさない場合】：OS の必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください

※ 別のコンピュータが用意できない場合は、調査事務局まで、お問い合わせください

(4) システムロケール

対象コンピュータのシステムロケールが ja-JP であるか確認します

【要件を満たさない場合】：システムロケールの必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください

(5) OS アーキテクチャ（ビット数）

対象コンピュータの OS アーキテクチャが必須要件のアーキテクチャであるか確認します

【要件を満たさない場合】：OS アーキテクチャの必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください

(6) CPU アーキテクチャ種別

対象コンピュータの CPU アーキテクチャが必須要件のアーキテクチャであるか確認します

【要件を満たさない場合】：CPU アーキテクチャの必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください

(7) 物理メモリサイズ

対象コンピュータの物理メモリサイズが必須要件の物理メモリサイズであるか確認します

【要件を満たさない場合】：物理メモリサイズの必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください

(8) システムドライブ容量

対象コンピュータのシステムドライブの空容量が必須要件の空容量以上であるか確認します

【要件を満たさない場合】：システムドライブの空容量の必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください

(9) セットアップ先ドライブ容量

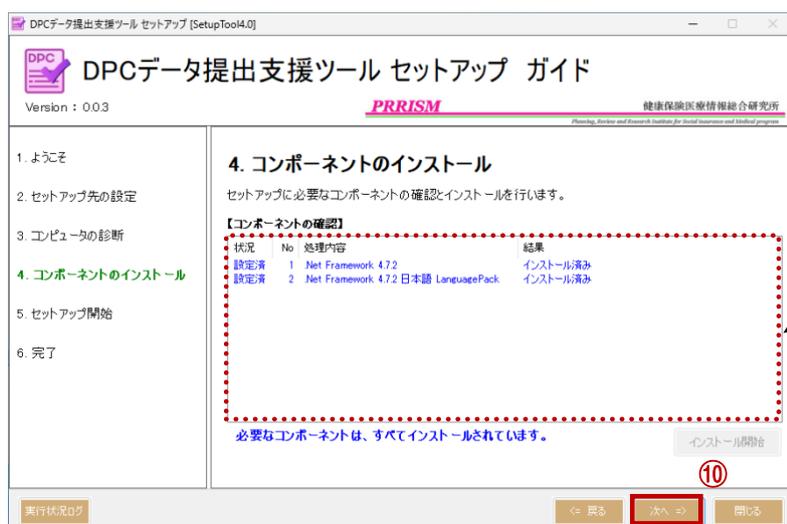
対象コンピュータのセットアップドライブの空容量が必須要件の空容量以上であるか確認します

【要件を満たさない場合】：セットアップ先ドライブの空容量の必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください

(10) SQL Server セットアップ先ドライブ容量

対象コンピュータの SQL Server セットアップドライブの空容量が必須要件の空容量以上であるか確認します

【要件を満たさない場合】：SQL Server セットアップ先ドライブの空容量の必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください



⑩ コンポーネントのインストール画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします

**！ すべてのコンポーネントがインストールされていないと、次のステップには進めません
 必要なコンポーネントのインストールをしてから、セットアップを行ってください**

🔗 コンポーネントのインストール画面について

【コンポーネントの確認】

状況	No	処理内容	結果
設定済	1	.Net Framework 4.7.2	インストール済み
設定済	2	.Net Framework 4.7.2 日本語 LanguagePack	インストール済み

《画面説明》

【状況】 インストールされているかどうかを表示

【No】 表示番号を表示

【処理内容】 対象のコンポーネント名を表示

【結果】 結果の説明を表示

《診断内容》

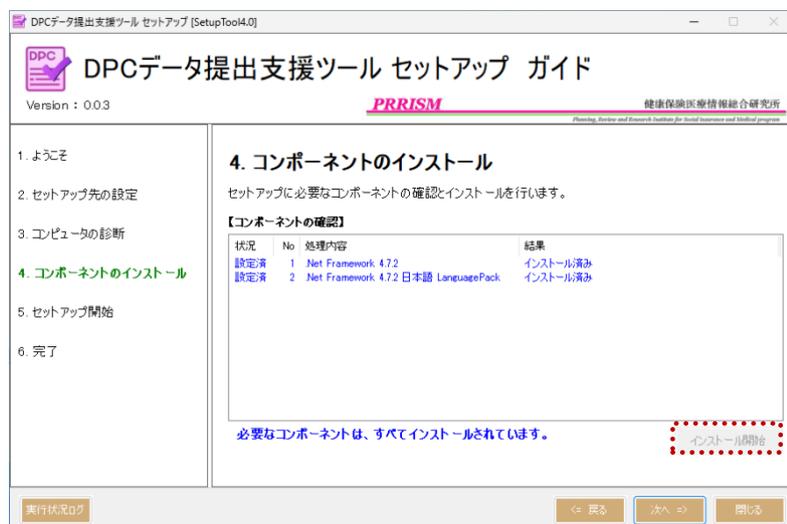
(1) .Net Framework 4.7.2

対象コンピュータに.Net Framework 4.7.2 がインストールされているかを確認します

(2) .NET Framework 4.7.2 日本語 Language Pack

対象コンピュータに.NET Framework 4.7.2 日本語 Language Pack がインストールされているかを確認します

【.Net Framework 4.7.2 がインストールされていない場合】

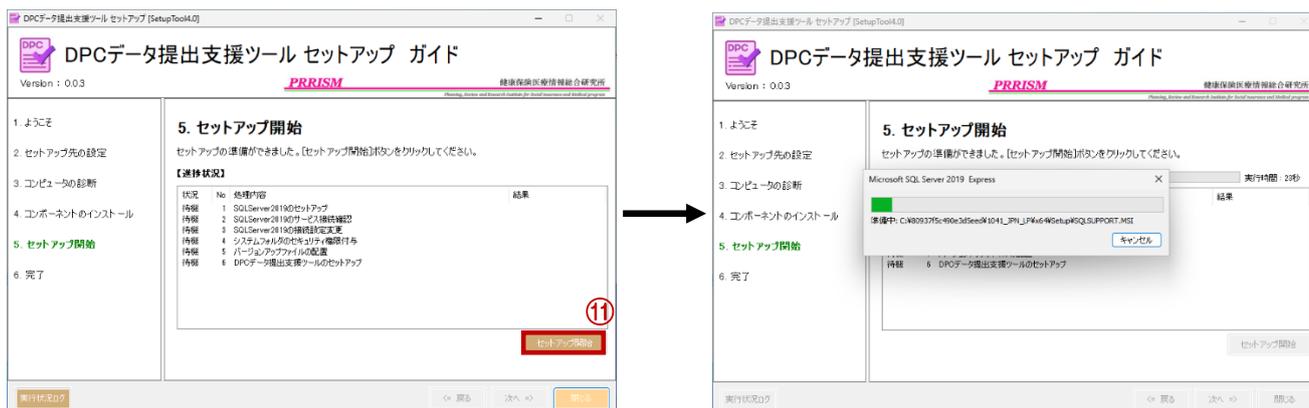


- ① [インストール開始] ボタンをクリックします
- ② インストール処理が開始されますので、処理が完了するまで、待機します
- ③ PC の再起動を要求するメッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックしてください

- ！ インストール中に PC の電源を切らないでください
- ！ インストール中にセットアップガイドを強制終了しないでください
- ！ [OK] ボタンをクリックするとセットアップガイドは終了します
PC の再起動を行ってください
- ！ 再起動後、再度セットアップガイドを起動して、「Ⅲ. セットアップの実行」
手順を最初から行ってください

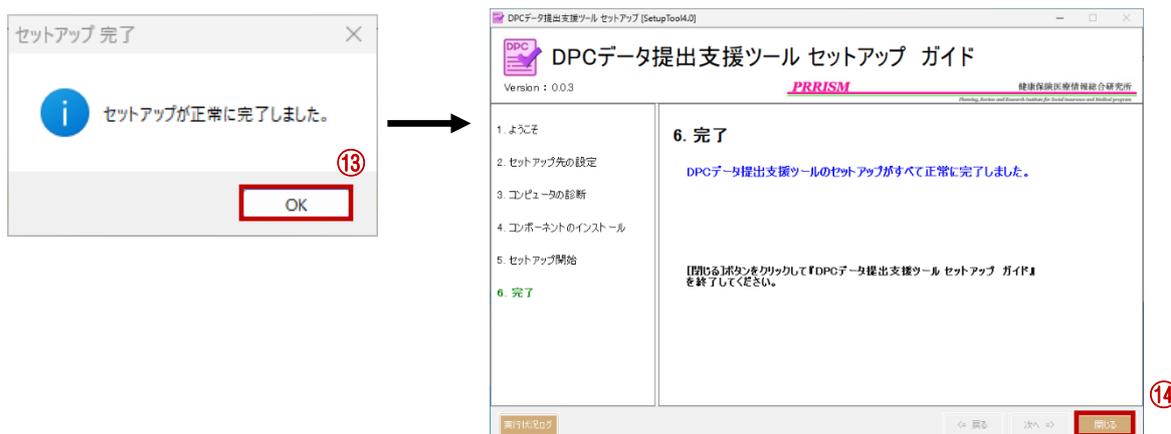
～ DPC データ提出支援ツール セットアップマニュアル ～
III セットアップの実行

12



- ⑪ セットアップ開始画面が表示されたら、[セットアップ開始]ボタンをクリックします
- ⑫ インストール処理が開始されるので、インストールが完了するまで待機します

- ！ インストール中に PC の電源を切らないでください
- ！ インストール中にセットアップガイドを強制終了しないでください



- ⑬ セットアップ完了メッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックします
- ⑭ すべての処理が完了となります。[閉じる]ボタンをクリックします

- ！ インストール完了後に PC の再起動を求められた場合は、必ず PC を再起動してください

以上で、セットアップの手順は終了となります。

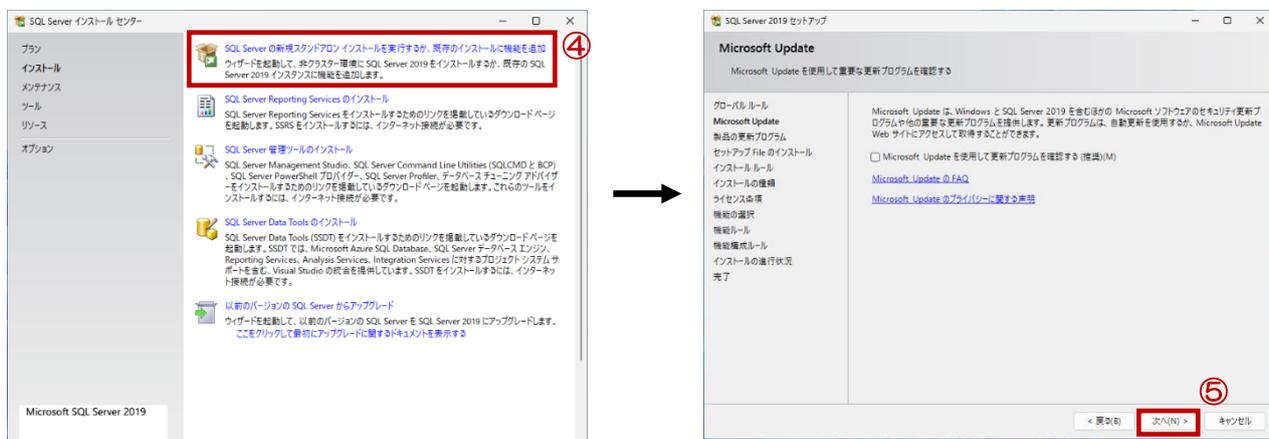
補足：SQLServer のインストールを手動で行う

【SQLServer2019 の自動インストールが失敗する場合】

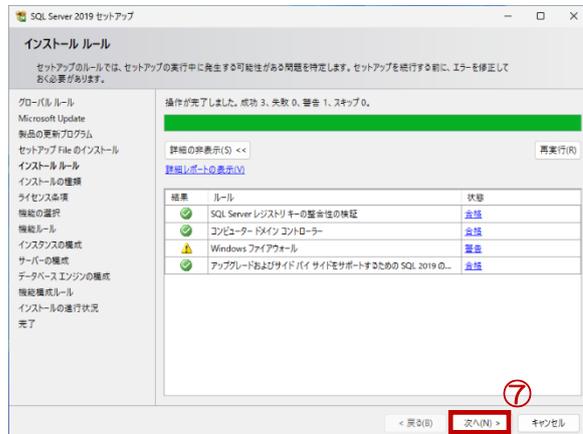
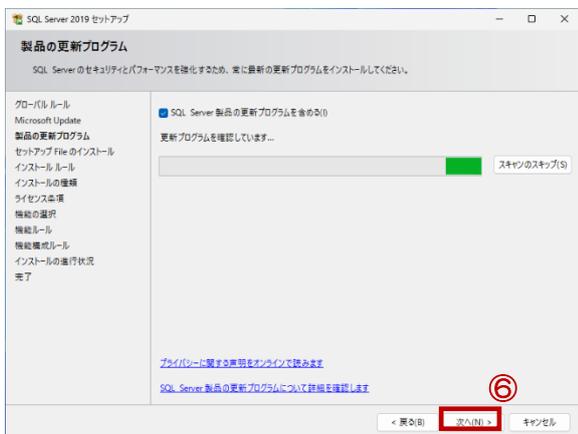
SQLServer2019 の自動インストールが失敗する場合は、以下の手順に従い『手動インストール』にて、SQLServer2019 のインストールを実施してください。



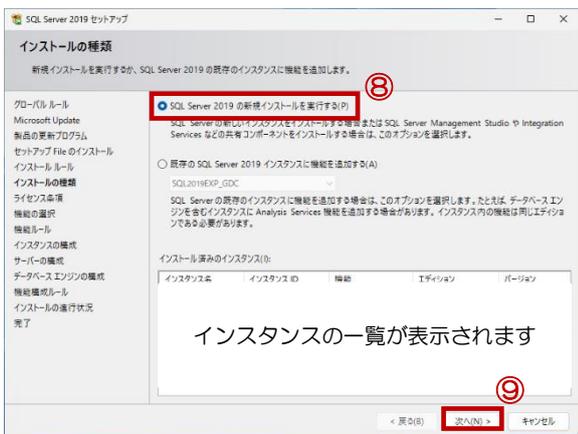
- ① 『手動インストール』の確認メッセージが表示されたら、[はい]ボタンをクリックします
- ② 展開ファイルのディレクトリの選択画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックします
- ③ 展開処理が開始されますので、処理が完了するまで待機します



- ④ インストール センター画面が表示されたら、「SQL Server の新規スタンドアロンインストールを実行するか、既存のインストールに機能を追加します」をクリックします
！ 『手動インストール』が終了するまで、インストールセンターの画面は閉じないでください
- ⑤ Microsoft Update 画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします



- ⑥ 更新プログラムの確認画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします
- ⑦ インストール ルール画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします



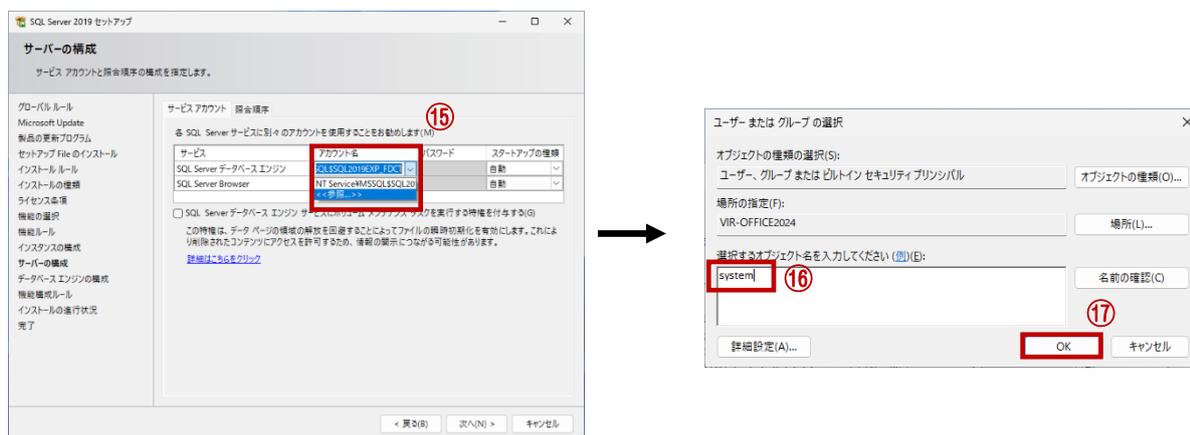
！ SQL Server が他にインストールされていない場合は、インストールの種類画面は、表示されません

- ⑧ インストールの種類画面が表示されたら、「SQL Server2019 の新規インストールを実行する」が選択します
- ⑨ [次へ]ボタンをクリックします
- ⑩ ライセンス条項画面が表示されたら、「ライセンス条項と次に同意します」にチェックを入れます
- ⑪ [次へ]ボタンをクリックします

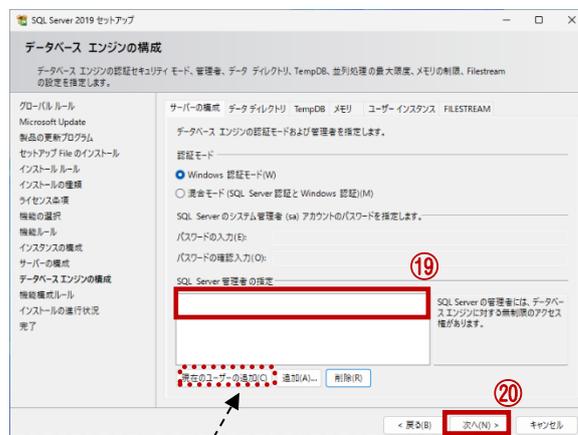
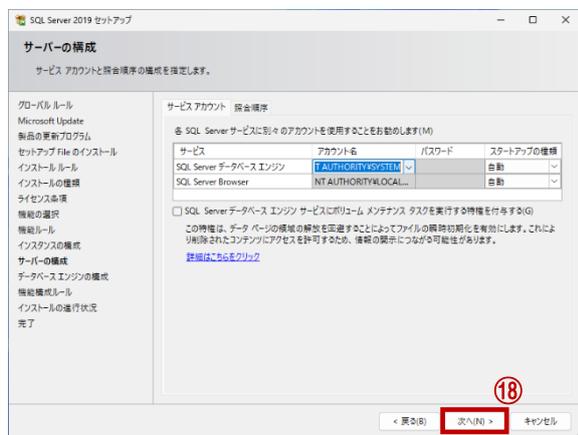


インストール先を変更する必要がある場合は、
 適宜行ってください

- ⑫ 機能の選択画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします
- ⑬ インスタンスの構成画面が表示されたら、名前付きインスタンスに半角英数字で「SQL2019EXP_FDCT」と入力します
！ 必ず「SQL2019EXP_FDCT」と入力してください(正常にセットアップができなくなります)
- ⑭ [次へ]ボタンをクリックします

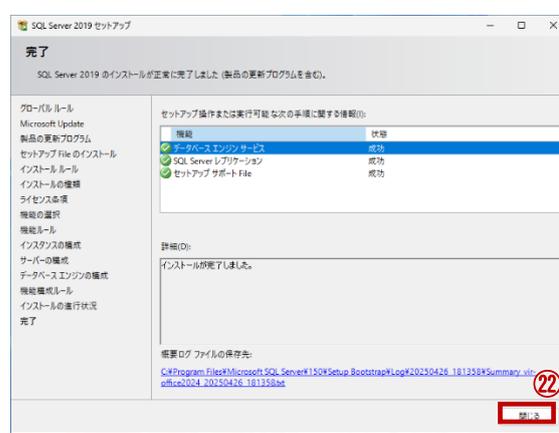
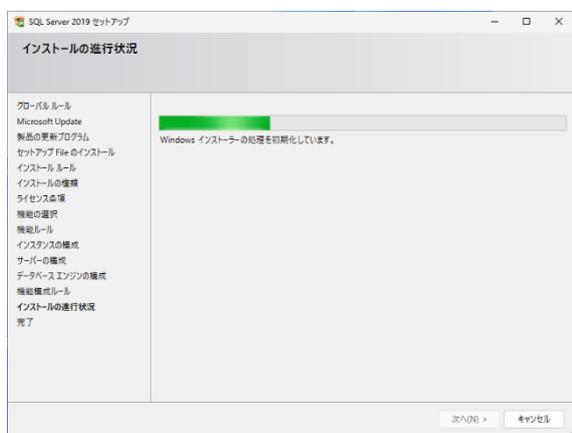


- ⑮ SQL Server データベース エンジンのアカウント名のプルダウンを表示して、参照ボタンをクリックします
- ⑯ ユーザーまたはグループの選択画面が表示されたら、入力欄に半角英字で「system」と入力します
- ⑰ [OK]ボタンをクリックします

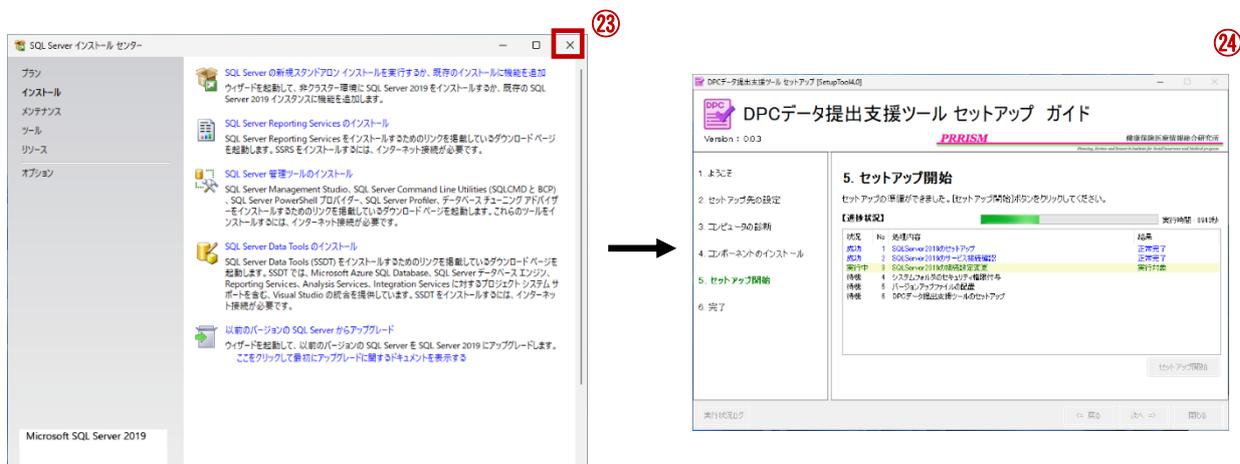


ユーザー名の表示がない場合は、「現在のユーザーの追加」ボタンをクリックして、ユーザーを追加してください

- ⑱ [次へ]ボタンをクリックします
- ⑲ データベース エンジンの構成画面が表示されたら、実行している Windows ユーザー名が表示されているか確認します（表示されていない場合は、追加してください）
- ⑳ [次へ]ボタンをクリックします



- ㉑ インストールの進行状況画面が表示されたら、処理が完了するまで待機します
- ㉒ 完了画面が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします



- ②③ インストール センター画面の[X]ボタンをクリックします
- ②④ セットアップの続きの処理が開始されます

IV. アプリケーションの起動方法

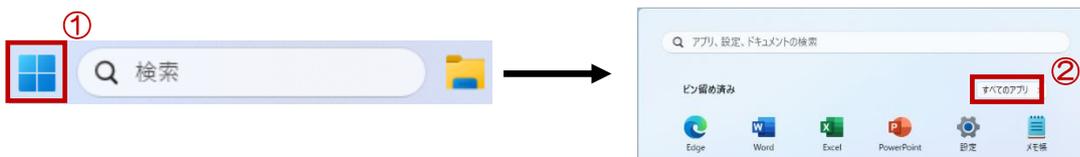
アプリケーションの起動方法について、説明します。

デスクトップのショートカットから起動する



- ① デスクトップの「DPC データ提出支援ツール」ショートカットをダブルクリックします
- ② ログイン画面が表示されます

スタートメニューから起動する



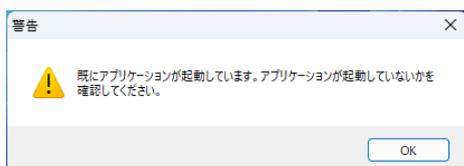
- ① タスクバーの[Windows]ボタンをクリックします
- ② アプリの選択画面が表示されますので、「すべてのアプリ」をクリックします



- ③ アプリの一覧が表示されますので、「DPC データ提出支援ツール」をクリックします

【既にアプリケーションが起動している場合】

既にアプリケーションが起動している場合は、多重起動を伝えるメッセージが表示されます
表示された場合は、タスクバーにアイコンが表示されていないかを確認してください



V. アプリケーションのバージョンアップ

バージョンアップのセットアップ完了後『DPC データ提出支援ツール』を起動すると、バージョンアップ画面が表示されることがあります。

以下の手順に従い、『DPC データ提出支援ツール』のバージョンアップを行ってください。

自動でバージョンアップ画面が起動する

！ 更新が必要な場合のみ表示されます（更新内容によって異なります）



- ① 『DPC データ提出支援ツール』を起動するとバージョンアップ画面が表示され、処理が開始されます
- ② 完了メッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックします

！ 一度『DPC データ提出支援ツール』は終了します。再度、起動してください

VI. ログイン画面

ログイン画面について説明します。

ログイン

初期設定済みユーザー

管理者 ID: Admin (パスワード: Admin)

➤ ログイン画面

- ① ユーザーID とパスワードを入力します
- ② [ログイン]ボタンをクリックします

対象年度の選択

➤ 対象年度の選択画面

- ① 対象年度を選択します
- ② [選択]ボタンをクリックします

ライセンス認証

！ 初回起動時に表示されます。一度入力した後は以下の画面は表示されません

➤ ライセンス認証画面

- ① 施設コードを入力します
- ② 施設マスターファイル (.lcm ファイル) を選択します
- ③ [認証]ボタンをクリックします

システム設定

- ！ 初回起動時に表示されます。一度設定した後は以下の画面は表示されません
- ！ 再度変更したい場合は、システム設定メニューから表示できます



- ！ SQL Server の接続設定はシステムにて自動設定されます。変更はできません
- ！ 他のシステム設定については、操作マニュアルを参照してください。

- ① [データベースをアタッチする]ボタンをクリックします
- ② [保存]ボタンをクリックします

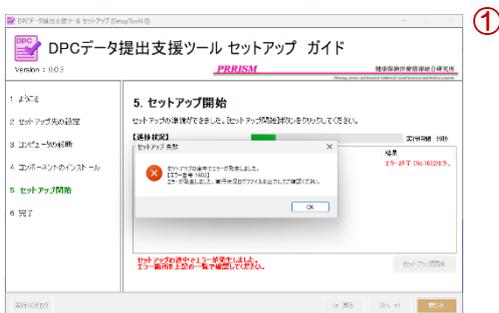
VII. お問い合わせ先

インストーラーを実行した際にエラー等でインストールができない場合は、PC を再起動して再度セットアップの実行をお試しください。

それでもセットアップエラーが発生するようでしたら、以下のエラー情報を添付したうえで、調査事務局宛(dpc@prism.com)に送付してください。

【セットアップ実行時のエラー】

エラーが発生した場合は、以下の画面及びログファイルをメールにてお送りください。



① ※ エラー時の画面例

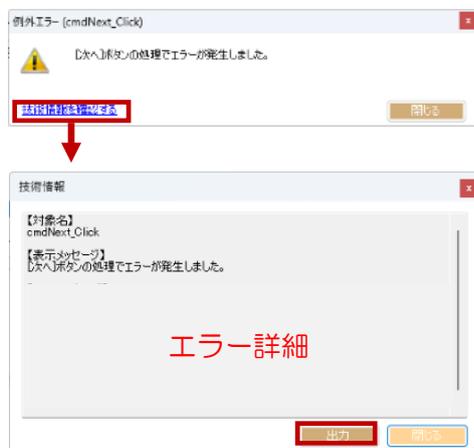
各処理の途中でエラーが発生した場合、左画面①のようなポップアップ画面が表示されます

エラー時のお問い合わせの際には、画面キャプチャーと「実行状況ログ」ボタンよりログファイルを出力して合わせてお送りください (②の画面)



② ※ 実行状況ログの出力

出力先を選択した場所に「実行状況ログ_日付_時間.xml」ファイルが作成されます



③ ※ エラー詳細画面

左画面③のようなエラーが表示される場合は、下記の手順で、ログファイルを出力したうえで、画面キャプチャーと合わせてお送りください

なお、ログファイルには、個人情報はありません

※ ログファイルの出力

「技術情報を確認する」リンクラベルをクリックします
技術情報画面が表示されたら、[出力]ボタンをクリックし、任意の場所にログファイルを出力してください